



2 水稻・麦・大豆の作付け割合を決める際の判断基準は何ですか。

該当する□に✓を入れてください（複数回答可）。

- ☐ 毎年示される市町農業再生協議会からの米の生産目標（生産の目安）
- ☐ 農繁期の労力面で対応できるかどうか（労働力の平準化）
- ☐ 機械・施設の能力面で対応できるかどうか
- ☐ 同業者との情報交換
- ☐ ほぼ固定していて割合は増減していない
- ☐ 経営所得安定対策による支援水準も含めた収益性
- ☐ 実需者等の契約数量を満たす面積
- ☐ その他（ ）

3 一定規模の経営体が離農等することにより農地が出た場合、その農地を引き受けることは可能ですか、また可能な面積（ha）について教えてください。

- ☐ はい（                      ha 程度）                      ☐ いいえ

「はい」の場合、引き受けに際しどのような条件がありますか？

該当する□に✓を入れてください（複数回答可）

- ☐ 農舎からの移動時間が                      分（または距離が                      km）以内である。
- ☐ 畦畔除去など区画拡大が可能であること（1筆の面積が                      a 以上）
- ☐ 農地が集約されていること（まとめて、                      ha は必要）
- ☐ 畦畔管理作業等を集落で実施してもらえること
- ☐ 地代が統一されていること（地代                      円/10a が望ましい）
- ☐ その他（具体的に記入してください）

4 令和6年産の主食用米の品種と作付け比率(%)、今後の意向について記載してください。

| 品種名※1    | 作付け比率(%)※2 | 今後の意向             |
|----------|------------|-------------------|
| 例) コシヒカリ | 20         | 増 ・ <u>維持</u> ・ 減 |
|          |            | 増 ・ 維持 ・ 減        |
|          |            | 増 ・ 維持 ・ 減        |
|          |            | 増 ・ 維持 ・ 減        |
|          |            | 増 ・ 維持 ・ 減        |
|          |            | 増 ・ 維持 ・ 減        |
|          |            | 増 ・ 維持 ・ 減        |

※1 酒造好適米も含めてください。

※2 作付け比率は、主食用米および酒造好適米に占める当該品種の割合。

品種を選定される際の判断基準について、該当する□に✓を入れてください(複数回答可)。

☐収量性

☐収穫時期（作期分散）

☐実需者からのニーズ

☐作りやすさ

☐耐病性

☐高温登熟性（高温耐性品種かどうか）

☐名称（ブランド力）

5 環境こだわり米や特別栽培米等の作付け状況と取組意向について教えてください。

ア 環境こだわり米を現在作付けされていますか。 ☐はい ☐いいえ

アで「はい」と回答いただいた方に伺います。

イ 今後の取組意向を教えてください。 ☐増加する ☐現状維持 ☐減少する

<流通実態調査>

1 主食用米の出荷状況について、売り先ごとの割合（％）を教えてください。

| 年産            | 収獲<br>量<br>(kg) | 出荷状況の割合（％） |                 |                 |         |          |          |         |            |             |
|---------------|-----------------|------------|-----------------|-----------------|---------|----------|----------|---------|------------|-------------|
|               |                 | JA<br>系統   | 県内<br>集荷<br>事業者 | 県外<br>集荷<br>事業者 | 自己所有分   |          |          |         |            |             |
|               |                 |            |                 |                 | 業務<br>用 | 飲食<br>店等 | 小売<br>業者 | 直売<br>所 | 直接<br>販売※1 | 自家消<br>費等※2 |
| R5 年産         |                 |            |                 |                 |         |          |          |         |            |             |
| R6 年産         |                 |            |                 |                 |         |          |          |         |            |             |
| R7 年産<br>(予定) |                 |            |                 |                 |         |          |          |         |            |             |
| 今後の<br>意向※2   | －               |            |                 |                 |         |          |          |         |            |             |

※1 直接販売とはインターネット等を活用し一般消費者へ直接販売されている分となります。

※2 自己消費等には、縁故米、地代、自家消費などが含まれます。

※3 経営体として今後(5 年後)の出荷方針を踏まえた目指すべきおおよその割合を記載ください。

2 主食用米の契約状況について、その割合（％）教えてください。

| 年産        | 主食用米全体に占める契約販売※1 の割合 |            |
|-----------|----------------------|------------|
|           |                      | うち複数年契約の割合 |
| R5 年産     |                      |            |
| R6 年産     |                      |            |
| R7 年産(予定) |                      |            |
| 今後の意向※2   |                      |            |

※1 J A等の集荷業者との間で、販売量や販売先、価格等について契約した数量（播種前契約等）の割合であり、出荷申込みではありませんのでご注意ください。

※2 経営体として今後（5 年後）目指すべきおおよその契約割合を記載ください。

3 今後の販売方針等を教えてください。

どのような取引を増やしたいと考えていますか。

そのために取り組まれることなど（品種、栽培方法、販売方法等）